

ながさきプロボノ・プロジェクト

「長崎県新しい公共の場づくりのためのモデル事業」として、ながさきプロボノ協議会((NPO)NPOながさき/(NPO)新現役の会長崎センター/長崎市)が発足、《ながさきプロボノ・プロジェクト》活動は2年目を迎えた。

NPO等団体が抱える専門の人材不足という課題を、プロボノを活用する仕組みを構築することにより、NPO等の自立や活性化を促し、「新しい公共」の担い手となることを目指し支援するプロジェクト。

プロボノとは『公共善のために『For Good Public』を意味するラテン語が語源。《社会的・公共的な目的のために、職業上のスキルや専門的な知識を活かしたボランティア活動》を意味する。

“プロボノは、あなたのできることを活かした新しい社会貢献”

あなたの社会経験を活かしてみませんか?



PRO BONO

ながさきプロボノ協議会

- NPO NPOながさき
- NPO 新現役の会長崎センター
- 長崎市

〒850-0022 長崎市馬町 21-1
長崎市民活動センター
「ランタナ」2F
Tel:095-811-1010
Fax:095-811-1011
http://
probono.nponagasaki.jp

プロボノ助成 NPO2団体が決定!

★★助成サービスは、「営業支援」を希望★★

「ながさきプロボノ協議会」は8月から後期プロボノ助成団体を募集、1次、2次審査を通過した二つのNPO団体を決定した。

○NPO 法人「長崎県子ども劇場連絡会」

○NPO 法人「障害児・者フリースペースの会遊歩」

両団体とも助成を希望する分野は、活動の領域を拡大するための「営業支援」。

具体的な内容は今後助成対象NPO団体別にプロジェクト・チームが結成され、NPOとのヒアリングなど手順を重ね決定される。

5月にキック・オフした二つの前期プロジェクトのうち、NPO あすなる助成チームは、支援希望の「広報物サ

ービス」をテーマに、5人のプロボノ・ワーカーがチームを組んで、約5ヶ月をかけて目指す成果物であるリーフレットの作成に取り組んだ。

成果物は9月に開催された「ながさきプロボノ・フェア」で発表され、現在NPOが運営するベーカリーショップ店頭で活用されている。

NPO 法人長崎の食文化を推進する会助成チームが目指すリーフレットも10月末には完成する予定。



(写真) 助成成果物<NPO ワークショップ・ベーカリーあすなる> リーフレット A4サイズ、四つ折り

《ながさきプロボノ・フェア》美術館で開催!

第2回フェアが、9月29日に長崎県美術館大ホールにて開催された。



プログラムは、協議会会長川崎清廣さんとプロボノワーカー野口美砂子さんによる「紙芝居・新しい社会貢献=プロボノを始めませんか?」。2つのプロボノ・チームによる事例発表会。これから助成を受けるNPO団体の発表。出展NPOの交流会や試食会などプロボノ満載のフェアが行われた。



★自分の経験やスキルを他の分野で実践したい ★ネットワークを広げたい

★新しい社会貢献に参加したい人

≫プロボノ・ワーカー説明会に参加しませんか!≫

「ながさきプロボノ協議会」は、2012年後期プロボノ・プロジェクト・チームに参加するプロボノ・ワーカーを募集中です。「説明会」では新しいボランティア活動って?プロボノって何をするの?プロボノ・ワーカーの役割と参加の流れなど《プロボノ》のすべてを今年推進したプロジェクトの活動事例をもとに分かりやすく説明します。

現在登録しているプロボノワーカーは、さまざまな分野のスキルを持つ現役の社会人、企業を定年退職した団塊シニア世代までの男女17名。年齢も30歳から60歳台までと幅広い世代がチームを組んで、NPOからの支援要請を互いのスキルを出し合いながら、具体的な成果物を作成していきます。

あなたの社会経験を活かしてみませんか!

「プロボノ・ワーカー説明会」ご案内

- <実施日> ・10月24日(水)18時~20時
・10月25日(木)18時~20時
・10月27日(土)13時~16時
*説明時間は約60分です。ご希望の時間をどうぞ。
- <場所> 長崎市民活動センター「ランタナ」会議室
*電車「諏訪神社前」下車、徒歩3分・Tel.829-1125
- <申込み> ながさきプロボノ協議会(担当 松尾)811-1010
*事前に参加希望日、時間をご連絡下さい



【プロボノ・ワーカー】登録情報

スキル分野	人数
会計サービス	3人
イベント支援	6人
企画・申請書	2人
WEB	2人
その他	4人

